



所内 第12回 写真コンクール入選作 「漣痕」 地質部長 浜 春 夫

### 漣 痕

春の汐干狩 夏の海水浴 海辺にわれわれが遊ぶ時 波打ちぎわの砂浜によくみられるものが写真(佐賀県伊万里市七ツ島)に示した漣痕である。リップルマークとも呼ばれるこの美しい浜の様子は水の流れによって砂粒がはこばれ その水の流れの速さや粒の大きさの条件にしたがって生れる。したがって海辺とは限らず湖にも川にも さらに溝のような人工物の中にも 条件さえそろえばできるものなのである。漣痕には山と谷とがあってその方向は普通水の流れの方向に直角をなす。写真のものでいえば 右側からクリノメーターの長辺の方向に流れた水流によってできたもので 濃い影の部分 が山の急斜面であり その右側に緩い傾斜のスロープが あって 次の山につづく。この様な漣痕の化石はすでに固い岩に変わっている古い地質時代の堆積物の中にも注意して調べてみるとみつけることが多く その岩石のその漣痕のある面ができた時の古い地質時代の水流や堆積の状態を研究するのに役立つ。

・地質調査所物理探査部の機構が 昭和40年12月1日より下記のとおり 改正・新設されました

- |                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 物理探査部<br>(部長 早川正己) | —探査課<br>(課長 柴藤喜平)           |
|                    | —技術開発課(新設)<br>(課長 陶山淳治)     |
|                    | —応用地球物理課(旧試験課)<br>(課長 佐野俊一) |

・仙台駐在員事務所の住所と電話番号が 昭和41年4月15日から 次のとおり変りました

#### 仙台駐在員事務所

仙台市外記町111 仙台合同庁舎  
電話 (0222) 21-4701

コース 仙台駅 レジャーセンター前 下車 徒歩3分  
市 電 ①

#### ・お願い

地質ニュース No. 139 に添付の調査カードにつきましては 読者各位のご協力により多数ご回答をいただき目下鋭意集計中でございます。ここに厚くお礼申し上げます。なお 未回答の方はおそれ入りますが 至急ご回答下さるようお願いいたします。このカードはニュース編集資料と共に 読者名簿整理のためにも重要なものでありますので よろしくお願いいたします。

地質ニュース	第140号	4月号
	定価	¥220
昭和41年4月25日発行 (©1966)		
編集	工業技術院 地質調査所	
発行人	林 久 雄	
発行所	株式会社 実業公報社	
	東京都千代田区九段4の11	
	Tel. (261) 7173-9387	
	振替口座東京 32466	
印刷所	共同印刷株式会社	